

科目	単位	時間	履修学年	講師名
成人看護援助論Ⅳ	1	30	2	増尾 由紀(12H) ☆西田 由美子(18H)
ねらい	終末期にある対象及びその家族のニーズを知り、その状況に応じた看護の役割と方法を学ぶ。終末期における全人的苦痛の緩和とその人らしく生きるための看護を理解する。			
回数	授業内容			授業方法
1 回目	【増尾】 12 時間			講義
2 回目	1. 緩和ケアの現状と展望 (第 1 章)			講義
3 回目	2. 緩和ケアにおけるチームアプローチ (第 2 章)			講義
4 回目	3. 緩和ケアにおけるコミュニケーション (第 3 章)			講義
5 回目	4. 緩和ケアにおける倫理的課題 (第 4 章)			講義
6 回目	5. 医療スタッフのケア (第 9 章)			講義
	6. 緩和ケアに関する教育(第 10 章)			講義
1 回目	【西田】 18 時間			講義
2 回目	1. 全人的ケアの実践 (第 5 章)			講義
3 回目	1) 身体的ケア			講義
4 回目	2) 心理的ケア			講義
5 回目	3) 社会的ケア			講義
6 回目	4) スピリチュアルケア			講義
7 回目	2. 緩和ケアの広がり (第 6 章)			講義
8 回目	3. 臨死期のケア (第 7 章)			講義
9 回目(45 分)	4. 家族のケア (第 8 章).			講義
15 回目(45 分)	終講試験			試験
教科書	系統看護学講座 別巻 緩和ケア (医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1 時間【45 分間】: 100 点) 増尾 : 40 点・西田 : 60 点			
備考				